

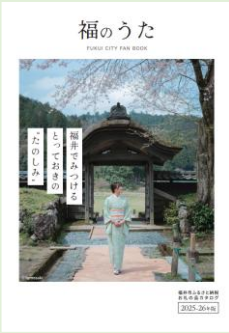
施策①福井とつながる人口の対流を創出する

ふるさと納税をきっかけとした
福井市ファンの拡大

新たなポータルサイトの追加や、事業者支援を含む返礼品の充実、全国への情報発信の強化等に取り組んだことで、昨年度の約1.6倍となる12億2,522万円の寄附が集まり、3年連続で過去最高額を更新しました。国内最大級のふるさと納税イベントへの出展や、寄附への感謝と本市の魅力を伝える冊子を新たに作成し、寄附者に届けることで、本市のファンづくりを進めました。



▲イベント出展の様子（神奈川）



▲新たに作成した冊子

施策②ライフステージに応じた人材還流を促進する

おためし移住で福井の生活をリアルに体験

本市の住みよさを実感し、移住へのハードルをやわらげることを目的に、主に都市部の移住検討者を対象に、移住関心度に応じたおためし移住体験を実施しました。

期間中には12組36人が参加し、こども園や小学校での生活体験、地域住民との交流、住まい探しなどを行い、移住や関係構築に向けた意欲の高まりが見られました。



▲体験入学を楽しむ参加者

施策③地域の資源を活かし、
安心して住み続けられる住環境をつくる

福井らしい住まい方を支援
・子育て世帯への支援を拡充

福井らしい住まい方である多世帯での同居・近居や空き家の利活用を推進するため、住宅取得費用やリフォーム費用等に対して44件の支援を行いました。

また、こどもが3人以上いる世帯に対して、住宅取得費用に対する補助額の加算を追加することで、子育て世帯への支援を拡充しました。



▲すまい支援事業のチラシ

施策④地域の活性化や地域コミュニティの維持に取り組む

大阪大学と共同制作！
ナッジ理論を活用した自治会加入促進ポスター

自治会加入率の向上を図るため、大阪大学と共同でナッジ理論※を活用したポスターやチラシを制作し、市内全ての自治会に配布しました。

スマートフォンやパソコンからいつでも簡単に加入申込みができるオンラインフォームを新たに作成し、ポスターやチラシにQRコードを掲載し周知を図りました。



※行動科学の知見により人々が自分や社会にとってより良い選択を自発的にとれるよう手助けする政策手法